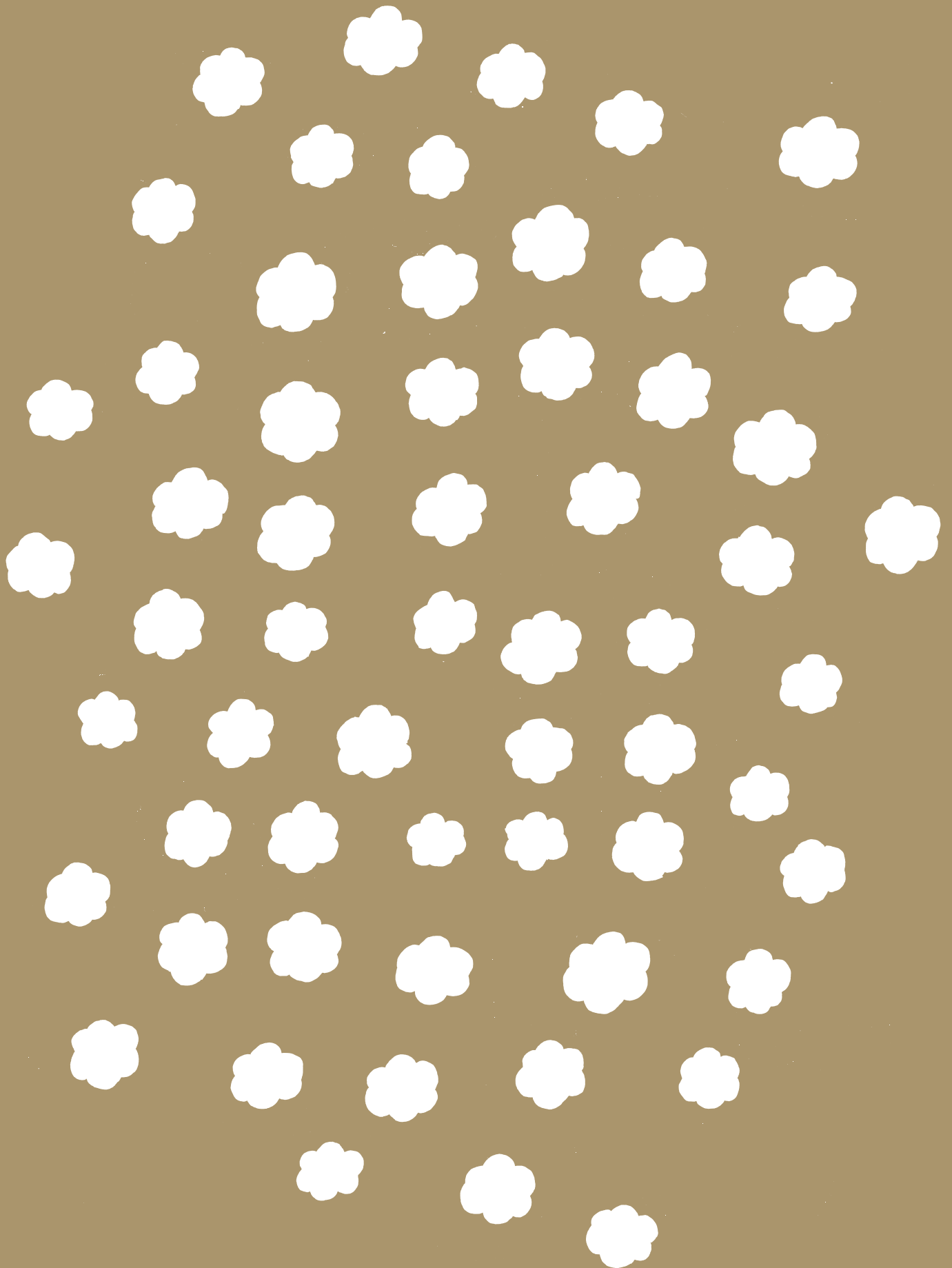


The both Toyama Design Exhibition



第60回富山県デザイン展 応募要項

公募したデザイン作品を審査し一堂に展示する事で優れたデザインへの理解を深め、
広く社会の豊かな生活文化の形成に寄与すると共に、本県のデザイン技術の高度化と産業振興を目的としています。

募集内容	一般の部	1 グラフィック作品	ブランディング、デジタルコンテンツ、パッケージなど
		2 空間デザイン作品	建築、インテリア、店舗デザイン、サイン、ディスプレイなど
		3 プロダクト作品	クラフト、インダストリアル、テキスタイル、ファッションなど
学生	学生の部	1 グラフィック作品	ブランディング、デジタルコンテンツ、パッケージなど
		2 空間デザイン作品	建築、インテリア、店舗デザイン、サイン、ディスプレイなど
		3 プロダクト作品	クラフト、インダストリアル、テキスタイル、ファッションなど
学生建築デザインコンペ			テーマに基づいたオリジナル作品

応募資格	一般の部：富山県内に在住、または勤務する個人および団体 学生の部：高校、短大、専門学校、大学等の県内教育機関に在学、もしくは富山県内に在住する学生 学生建築デザインコンペ：富山県と近隣各県(石川、福井、新潟、長野)の高専4～5年、専門学校、大学・大学院に在学する学生、及び富山県内の高等学校に在学する生徒
------	--

応募方法	①ウェブサイトから出品申込書(Excelファイル)をダウンロードし、1作品(シリーズ)につき1枚作成。 ②下記へメールして下さい。 締切日：2020年10月16日(金) ③登録ナンバーを入れて返送いたします。 ④作品前面に登録ナンバーが記入された出品票[1]、作品裏面に出品票[2]を貼って搬入してください。 (申込書をメール送信できない場合、公益社団法人富山県デザイン協会へFAX、または郵送してください。) https://toyama-da.jp/info/ info@toyama-da.jp
------	--

出品数	会員、一般ともに5作品以内。学生は2作品以内 ※1作品とは、同一品種のセットまたはデザインの統一されたグループ
-----	--

登録料	<input type="checkbox"/> 一般・正会員(個人・法人)：5作品以内 1,000円 <input type="checkbox"/> 一般・非会員：1作品目 3,000円 2作品以降は1作品毎に 1,000円の追加 <input type="checkbox"/> 学生：高校生、学生賛助会員は無料。左記以外は、2作品以内 2,000円
-----	--

振込先	ゆうちょ銀行 公益社団法人富山県デザイン協会 締切日：2020年11月13日(金) <input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行から： 口座記号番号：00750 (-1) 17140 <input type="checkbox"/> 他銀行から： シャ)トヤマケンデザインキョウカイ 店名：〇七九店 口座番号：0017140 当座
-----	---

搬入	富山市民プラザ 富山市大手町6-6番14号 2Fギャラリー <input type="checkbox"/> 一般の部：2020年11月17日(火) 9:30～15:00 <input type="checkbox"/> 学生の部：2020年11月17日(火) 9:30～12:00(午後から審査の為) <input type="checkbox"/> 学生建築デザインコンペ：発送搬入・可(送料は出品者負担) 発送先：公益社団法人富山県デザイン協会 11月13日(金)必着
----	---

搬出	2020年11月22日(日)16:20 ※表彰式終了後 学生建築デザインコンペ作品は、別会場の展示後に発送します。(詳細は4ページ)
----	---

- 公開審査 学生の部 2020年11月17日(火) 13:00~15:00
 一般の部 2020年11月18日(水) 9:00~12:00
 学生建築デザインコンペ 11月18日(水) 13:00~15:00

- 審査員 一般の部、学生建築デザインコンペ：窪田新氏、鈴木啓太氏、原田真宏氏
 学生の部：本会各ジャンルの代表が行います。

賞	一般の部	富山県知事賞	1点	賞状、トロフィ、副賞10万円
		優秀賞	6点	賞状、副賞2万円
		奨励賞	6点	賞状、副賞1万円
		アンダー30賞	1点	賞状(対象:30歳以下)
	学生の部	学生大賞	1点	賞状、トロフィ、副賞1万円
		優秀賞	1点	賞状
		奨励賞	6点	賞状
	学生建築デザインコンペ	アンダー18賞	1点	賞状(対象:18歳以下)
		最優秀賞	1点	賞状、副賞5万円
優秀賞		2点	賞状、副賞3万円	
奨励賞		4点	賞状、副賞1万円	
	塩谷賞	1点	賞状、副賞1万円(対象:18歳以下)	

展示 第60回 富山県デザイン展
 2020年11月20日(金)~22日(日) 9:00~17:00 初日は10:00から/最終日は14:00まで
 富山市民プラザ 2階 ギャラリー、アトリウムほか 富山市大手町6-14 TEL.076-425-546

- ・ 一般の部：原則として、全作品を展示します。(ただし、運営委員会が不適切と判断した場合を除く。)
- ・ 学生の部：賞、入選作品のみを展示します。
- ・ 学生建築デザインコンペ：原則として、全作品を展示します。

開会式 2020年11月20日(金) 10:00 富山市民プラザ 2階 ギャラリー前

表彰式 2020年11月22日(日) 14:00 富山市民プラザ 2階 ギャラリー前

作品規定

- オリジナルデザインであること。(デザインの権利保護が必要な場合、出品者が各自で行うものとする。)
 ただし、他のコンペ、見本市、メディア等で発表された作品も出品可とし、審査対象とする。
- 作品は実物、図面、模型、写真等の造形物とする。一般は産業の一環としてのデザイン作品とする。
- 一般(特にグラフィック作品)は、クライアントを出品申込書に明記。アート作品や自主制作等の作品は出品不可。
- デジタル作品は紙出力またはボード貼り。タブレットなどで操作性を見せたい時は出品者において準備する。
- 平面作品は紙出力またはボード貼り。展示に際しては壁面へピン留めとなる事をご了解下さい。フレームは不可。
- ファッションデザインの作品は実物とし、人体マネキンを要する場合は、出品者において準備し搬入する。
- 作品が1mを超えたり電源等が必要な場合、作品概要等を申込書に明記。
- プロダクト作品などにおいて商品化されている場合は、販売価格を出品申込書に明記。
- 審査時の参考とする為、出品申込書のコンセプト欄に100字以内で記入。
- 図録作成のため、入賞作品のデータ提供をお願いする場合がありますので、ご承知おきください。

窪田新・鈴木啓太・原田真宏 スペシャル・フリートーク

招待審査員が自身の経歴、作品等について語ります。

2020年11月17日(火) 18:00~20:00 富山市民プラザ3階 マルチスタジオ

事前申し込み不要/聴講無料/どなたでもご参加いただけます。

招待審査員プロフィール(敬称略・50音順)

窪田 新(くぼた あらた) アートディレクター/株式会社電通

1981年山梨県出身。2006年多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。KIRIN「ハートランドビール」「Volvic」「晴れと水」、静岡新聞SBS、コピー年鑑2018、JUJU Best Album「YOUR STORY」、大塚製薬「UL・OS」、本田技研工業「Honda NEWTYPE! CLARITY」、日本新聞協会「べちゃくちや新聞広告」、ジュニアオリンピックなど数多くの広告キャンペーンやパッケージデザインを手がける。また、釜石鶴住居復興スタジアム、Nano Universe、Readyfor、埼玉県熊谷市「スクラム!クマガヤ」、テレビ山梨などのV.I./C.I.を担当。主な受賞にCANNES LIONS / GOLD(フランス カンヌライオンズ)金賞。N.Y ADC / GOLD(ニューヨーク アートディレクターズクラブ)金賞。D&AD / Yellow Pencil(ロンドンD&AD)金賞。London International Awards / GOLD(ロンドンインターナショナルアワード)金賞。ADFEST / GOLD(アドフェスト)金賞。読売広告大賞 / 最優秀賞、世界ポスタートリエンナーレトヤマ / 銅賞。

鈴木 啓太(すずき けいた) プロダクトデザイナー/株式会社PRODUCT DESIGN CENTER 代表

1982年愛知県出身。古美術収集家の祖父の影響で、幼少時からものづくりを始める。2006年多摩美術大学プロダクトデザイン専攻卒業。2012年『PRODUCT DESIGN CENTER』設立。プロダクトデザインを中心に、国内外でプランニングからエンジニアリングまでを手がける。2018年柳宗理記念デザイン研究所にて、同デザイナー以外では初となる個展を開催。車両デザインを手がけた相模鉄道「20000系」がローレル賞2019を受賞。これまでの代表的な仕事に「富士山グラス」「相模鉄道20000系/12000系」。展覧会出品に2014年「サン・ティティエンヌ国際デザインビエンナーレ」(フランス)、2016年「HUBLOT DESIGN PRIZE」(スイス)。個展に2018年「鈴木啓太の線」(柳宗理記念デザイン研究所)、「60 Sounds, 60's Spirits」(フリッツ・ハンセン青山本店)。

原田 真宏(はらだ まさひろ) 建築家/MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO 代表

1973年静岡県出身。1997年芝浦工業大学大学院建設工学専攻修了(総代)。1997~2000年限研吾建築都市設計事務所。2001~2002年文化庁芸術家海外派遣研修員制度を受け、ホセ・アントニオ&エリアス・トーレス アーキテクト(バルセロナ)に所属。2003磯崎新アトリエ。2004年原田麻魚と共に「MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO」設立。2005-2006年慶應義塾大学 COE特別講師。2007年芝浦工業大学工学部建築学科 非常勤講師、慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 非常勤講師、2008-2016年芝浦工業大学工学部建築学科 准教授。2014年東京大学工学部建築学科 非常勤講師。2015年東北大学工学部建築・社会環境工学科 非常勤講師。2016年芝浦工業大学工学部建築学科 教授。2017年芝浦工業大学建築学部建築学科 教授。

主催: 公益社団法人富山県デザイン協会

共催: 富山県、富山市、高岡市、富山・ミラノデザイン交流倶楽部

後援: 北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社、日本経済新聞社富山支局、日刊工業新聞社、朝日新聞富山総局、毎日新聞富山支局、中日新聞富山支局、NHK富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、富山エフエム放送、ラジオたかおか、シー・エー・ビー

公益社団法人富山県デザイン協会 〒939-1119 富山県高岡市オフィスパーク5 TEL.0766-63-7140 FAX.0766-63-7141

学生建築デザインコンペ

審査員

原田真宏氏、窪田新氏、鈴木 啓太氏

テーマ

「個と集、静と動 シェアハウスを再定義する」

個と集、どちらのプラスもマイナスもメリットとして、静と動、未来の記憶に残るシェアハウスへ。
テーマを意識しシェアハウスを再定義してください。塩谷建設の所有する実存するビルが対象です。

ビルは伝統的な街並みや文化が残る高岡を背景とし、
街なかであり、高岡大佛から坂を下りてきた大通り沿いにある。
この通りは路面電車が走り、車通りも多い。
現況、4・5階はシェアハウスとして機能している（平面図等参照）。
4階を男子フロア、5階を女子フロアとし共用のキッチンや水回りがあり、
各階6つの個室には、塩谷建設の新入社員や、富山大学生などが住まい、
年齢が近いせいもあり良好な共有空間が生まれている。
ほとんどが県外の出身・だが、海外からの社員もいたり、多様な人が集まり、居心地の良い場が共有されている。

既存のRCフレームを利用し、建築としての可能性をひろげてください。
まちなかの若い人が集う場へと変換してください。
新しい風潮と伝統を意識し、学生らしい楽しく未来を見据えたデザインを期待します。

メッセージ

テーマ提供企業・塩谷建設株式会社
代表取締役社長 塩谷洋平

塩谷ビルは富山県高岡市の沿線沿いに建つピンク色のレトロなビルです。
昭和48年に建てられたこのビルは当時、喫茶店や事務所、医院など
様々なテナントが入りたくさんの方々に利用されておりました。
しかし、車社会の急速な発展により、駐車場がないなどの理由により、その賑わいは徐々に失われ、
ビルのほとんどが空きテナントとなってしまいました。

そのようななか、2016年にフロアの一部をシェアハウスにリノベーション。
隣接土地を取得し駐車場も完備。リノベは好調で次の一手を模索中。

そこで、昭和、平成の時代から、この令和の時代にも若い人が集うビルへとリノベーションしたく、
学生のみなさんの画期的なアイデアを期待し、募集します。
リアリティある面白い案であれば、現実化も考慮したいと思います。

課題設定

- 設計対象建築物：塩谷ビル 富山県高岡市本町3-9（別途写真、図面を参照）
- 規模・構造：既存RC躯体を利用。階数は現状のまま。
柱、梁はそのまま利用し、スラブを一部抜くなどし上下階をつなげることは可。内壁は撤去可。
- 立面：景観条例は特になし。デザインコンセプトに相応しい立面を自由に提案ください。建物最高高さは現状のままとする。
- 法的規制：用途地域：商業地域。建ぺい率80%、容積率400%。防火区域：準防火地域ですが配慮不要とする。

ビルの情報サイト

塩谷シェアハウス https://www.shiotani.co.jp/share_house/

各階の用途設定：

- 屋上 用途自由 パブリックスペースとする 1階から直接アクセス可能 内部化、庭園化も可能
- 3・6・7階 シェアハウス
- 4・5階 シェアハウス 既存利用可
- 1・2階 用途自由
- 地階 用途自由 パブリックスペースとする（駐車場が隣接するためここには不要。）

作品規定

- 作品の概要が分かるタイトルをつけること。
- 未発表のオリジナルデザインであること。
- A1サイズ縦型の紙出力、またはボード貼り。展示に際しては壁面へピン留めとなる事をご了解下さい。フレームは不可。
- 規定サイズ1枚の中に、平面図・配置図（庭デザインも含む）、基本的考え方のわかる透視図（もしくは模型写真でも可）、デザインコンセプト（200字以内）、及び上記の課題設定を入れて1作品とする。
- その他、他部門規定に準じます。

応募作品の返却について

本展終了後、テーマ提供企業である塩谷建設株式会社でも展示致します。
作品はこの展示終了後に同社から返送されます。

塩谷建設株式会社 <https://www.shiotani.co.jp/>